

結縁の日めくり その三

よき人間関係にはダンスのステップのようなものがあり、いくつかの同じルールが当てはまります。

互いに相手にしがみつ়く必要はありません。同じステップに従って、自信を持って、楽しく、軽やかに、自由に動けばよいのです………相手にしがみついてしまうと、ステップが崩れ、動きが凍りついてしまいます。二人は同じリズムで踊り、共に形を作り、そこから目に見えない栄養を吸収しているのです。

アン・モロー・リンドバーク「海からの贈り物」

人間関係について………

コミュニケーションに疲れ果てたとき、ともすれば自分がひとりぼっちであるという思いにとらわれたことがありませんでしたか。私たちは互いにエネルギーを奪い合い、それを自分のほうへ有利に引き寄せようと、共依存関係*にあるため起こっているのです。勝者のいないエネルギーの争奪戦にかまけていると、見えるものも見えなくなってしまう。ひとの悪口を言っているときは、自分の中に相手についての気になるところが存在していることに気づいてください。毎日顔をあわせている人々は、自分自身なのです。

言葉以外にコミュニケーションする手段はないのでしょうか。物理的に耳に響く会話にすべてを負わせないほうがよいのです。こころの声をこころの耳で聴いてみましょう。こころの耳を全開にし、その響きに真摯(しんし)に身をゆだねるのです。相手の真意を汲みとるために、眼に見えない、無意識の波動の流れを感じてみてください。あなたには、その色や形が見えますか。会話の目的は意志の疎通にあるのです。

私たちは、もともと一種類の鋳型(いがた)から造られた、肉体をもった天使どうしなのに、なぜ、コミュニケーションにいきづまるのですか。わたしたちが、地上界に遣(つか)わされた理由は、競争的、攻撃的なものではなく、協力的、包含的な愛に満ちた協調と平和を具現化するために存在しているのです。ですから、こころの中には、すべてのひととつながりたいという願望が消えることはありません。

こころをかたくなにすれば、いずれは波動を下げ、苦しみと恐れの鬱積に見舞われてしまいます。時間を無駄に使わないように。ゴールを遠くに設定しないでください。もっと瞬間の時間を楽しむべきです。この星に生れた意味もそこにあるはずです。同じ種類の愛に目覚めたひとは、互いにバイブレーションを高めあい、惹きつけあい、ハーモニーを奏であうのです。

***共依存(codependency)**;本来的にコントロール不可能な状況を何とかしよう、コントロールしようとする人のこと。1970年代終わりに、アルコール依存症の人と一緒に暮らすか、または関係を持っている人を表わす言葉として使用。今では、人間関係にも使われている。

—————06/1/27 パウワウおじさん